

介護予防ギフトボックス

いつまでも元気であるためには、生きがいを持ち、介護予防を続けることが大切です。市では要介護認定者への介護サービス費が増加しているため、介護保険事業特別会計への一般会計繰出金も増え続け、本年度予算で58億円にも上ります。ぜひ、介護予防に積極的に取り組み、健康を保ちましょう。



対象 65歳以上で要支援・要介護認定を受けていないかた

運動するなら

- ウォーキング
- 太極拳 ○水泳
- ターゲットバードゴルフ



健康づくりに

- 健康体操教室
- 血液循環体操
- 体力維持・向上運動



仲間づくりに

- お話し会
- 絵画教室
- フラダンス



体験の流れ

●3カ月間は体験価格で参加できます

1

パンフレットを入手



【配布場所】

長寿支援課、川口駅前行政センター、支所、図書館、公民館、スポーツセンター、たたら荘、地域包括支援センターほか

2

各教室に電話で直接申し込み

※複数の教室に参加可能



3

教室に体験参加



問い合わせ…長寿支援課 ☎048-271-9745 FAX048-258-0670

平成30年度川口市情報公開・個人情報保護制度、附属機関等の会議公開運用状況

■情報公開制度とは

市民の皆さんと情報共有し、より公正で開かれた市政を実現させるために、川口市情報公開条例に基づき、市が保有する公文書を公開する制度です。

平成30年度の情報公開条例に基づく請求・申出件数は199件、処理件数は206件でした。処理件数の内訳としては、全部公開決定が33件・43文書、部分公開決定が155件・315文書、非公開決定が5件・3文書、取下げが13件でした。

なお、非公開決定の中で文書不存在（文書が存在しなかったもの）によるものは2件でした。

■個人情報保護制度とは

市が保有する個人情報の取り扱いについて川口市個人情報保護条例に基づき、本人による開示や訂正などを請求する権利を保障する制度です。

平成30年度の個人情報保護条例に基づく開示請求件数は132件で、処理件数は135件でした。処理件数の内訳としては、全部開示決定が43件、部分開示決定が41件、文書不存在による不開示決定が29件

件、取下げが22件でした。また、訂正請求はありませんでした。

■審査請求

情報公開制度の公開請求に対する決定や個人情報保護制度の開示・訂正などの請求に対する決定に、異議がある場合は審査請求をすることが出来ます。審査請求があった場合、実施機関は公正な審査をする中立的な第三者機関に諮問し、その答申を尊重した上で裁決を行います。

平成30年度は、情報公開制度に関するものではありませんでしたが、個人情報保護制度に関するものが7件ありました。

■附属機関等（審議会など）の会議公開

市民の皆さんに附属機関等の会議を公開し、市の政策形成に関する審議の過程を知ることができるようになっています。平成30年度に会議公開をした附属機関等は105ありました。公募委員が在籍する附属機関等の会議開催回数は72回で、公募委員が在籍しない附属機関等の会議開催回数は74回でした。

問い合わせ…行政管理課 ☎048-258-1641 FAX048-257-6521